



東野川保育園みんなの家 令和元年 11月25日

お散歩で通るお家にも少しずつクリスマスの飾りつけが増えてきています。クリスマス、サンタさん、と聞いてもまだピンとこないちゅーりっぷ組ですが、飾りを見つけるとなんとなくわくわくしている気持ちが見られます。そんな子どもたちの様子に気持ちが温かくなります。あっという間にもうすぐ12月。年末に向かい、大人は何かと忙しい季節になります。また、風邪やインフルエンザなどの感染症も増えてくる時期です。体調管理に気をつけながら健康に過ごしていきましょう！

みんなの笑顔がたくさん見られた 親睦会

とても良いお天気の中、保育参観・親睦会を行う事が出来ました。お忙しい中、ご参加いただき、お弁当を作って下さり、ありがとうございました。朝、お弁当作りを見ていた子どもたちは、登園してからもお弁当のことで頭はいっぱい！「いつ食べるの?」「まだ食べないの?」と何度も確認に来る子もいました。

参観のカムフラージュ用に窓に掛けていた穴あきカーテンは、数日前から取り付け、曇囲気に慣れるようにしていました。保育参観が始まると、数名の子どもたちはすぐに異変に気付いていました。影や気配がわかるのですね。保護者の方からは「視線が何度も合いました」というお話も聞きました。目が合った時はハラハラしたことでしょう…。

この日は、ブロックあそびの後にお人形あそびをしていました。お人形をおんぶしたり、だっこしたり、トントンして寝かせてあげたり、お世話をする可愛い様子も見ていただけたでしょうか?日頃は、子ども達の様子に合わせて、レゴブロック、電車、おままごとなど、様々な遊びをしています。

最近はつくし組と手を繋いでもらい、ふれあい広場まで歩いて行けるようになり、参観当日も頑張ってお園まで歩くことができました。ちゅーりっぷ組は普段、ふれあい広場へ行くと奥の広場で遊ぶことが多いのですが、その広場でお父様、お母様と対面した時の子どもの様子、きょんとした顔、可愛かったですね。

皆様のご協力で、とても楽しい一日となりました。ありがとうございました。



食育活動「れんこん」

先日、写真を掲示して様子をお知らせしましたが、今月は食育活動でれんこんに触れました。栄養士の先生が持ってきてくれたれんこんは、2つが節で繋がっているものもありました。まずは、持って重さを感じ、次に、皮をむいてもらったれんこんのザラザラとした感触…みんなの表情は真剣です。まるで研究者のようでした。そして、輪切りにしてもらい、穴をのぞいてみると……向こう側が見えた時はみんなニッコリと嬉しそうでした。給食の時間には、カレーに入っているれんこんを見つけ、嬉しそう♪ みんなで美味しくいただきました。

手洗いについて

寒くなり、お水も冷たく感じるようになりました。
・手を洗う習慣をしっかりと身につけよう
・寒さに負けず頑張ろう！
という思いから、手洗い指導を行いました。ちゅーりっぷ組は、手の甲に＜バイキンスタンプ＞を押し、バイキンマークが消えるまで石鹸で手を洗います。「しっかり洗って、バイキンさんとさよならしようね」と、ゴシゴシ、シュッシュと楽しく手洗いをしました。手洗いが習慣づくよう、今後もお家でのご協力をお願い致します。